

平成20年度 財政事情の公表

平成21年
3月末現在

市は、毎年6月と12月の年2回、市民の皆さんから納めていただいた税金がどのように使われているかを知っていただくため、財政事情を公表しています。
今回は、今年3月末現在の一般会計、特別会計の予算執行状況をお知らせします。

一般会計

平成20年度の最終予算は、240億8628万円となっています（表①参照）。

歳入・歳出の執行率は、それぞれ79・1%、78・4%。歳入における市の自主財源は、市税・使用料・手数料・繰入金・諸収入などを合わせ、55億2526万円となり、収入済額の約29%に当たります。

◆20年度に取り組んだ

主な事業

〔住環境・生活基盤整備〕

市道改良整備、農林道整備、市営住宅の整備、特殊化学消防ポンプ自動車の更新など

〔観光振興〕

備中松山城への乗合タクシー、吹屋地区への周遊観光バスの運行、山城サミット開催など

〈用語の説明〉

※1) 普通会計

市の会計区分は、一般会計のほか、特定の事業を行うための特別会計、公営企業会計に分かれています。このうち、一般会計と公営事業に属さない特別会計を合わせた会計のことを普通会計といいます。

〈普通会計に区分される特別会計〉

へき地診療所、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、住宅新築資金等貸付事業、農業振興施設事業、畑地かんがい事業

※2) 地方債

地方公共団体が事業を行うに当たって、資金調整のために行う債務（借金）のこと。市債ともいいます。

※3) 基金

特定の目的のために資金を積み立てた財産（預金）のこと。

〔教育の振興〕

神原スポーツ公園多目的グラウンド整備、特別支援教育推進事業など

〔文化財の保存・活用、文化の振興〕

備中松山城、吹屋伝建家屋の保存整備事業など

〔少子化・子育て支援〕

乳幼児医療費、妊婦検診給付金の支給、不妊症治療への医療費の助成、放課後子ども教室など

〔合併関連特例事業〕

地域振興基金への積立、ケーブルテレビ網整備に向けた実施設計の策定、市道玉川落合線の改良

特別会計

公営企業（上水道・病院）を除く各特別会計の予算執行状況は、表②のとおりです。



完成に向け工事が進む神原スポーツ公園多目的グラウンド



更新した特殊化学消防ポンプ自動車

平成20年度予算執行状況 (平成21年3月末)

市の会計年度は4月1日から翌年の3月末日までですが、3月末日までに確定した収入と支払いの整理期間が必要であるため、5月末日までがその期間として設けられています。このため、3月末現在の執行率は、予算額に対して約80%となっています。

表① 一般会計
【歳入】

項目	予算額	収入済額	執行率
市 税	39億5,020万円	39億3,492万円	99.6%
地方交付税	107億4,415万円	107億9,660万円	100.5%
国庫支出金	27億 188万円	12億 414万円	44.6%
県 支 出 金	12億4,218万円	6億 4,854万円	52.2%
繰 入 金	5億 2,698万円	5億 1,680万円	98.1%
諸 収 入	2億 3,732万円	1億 9,314万円	81.4%
市 債	28億3,180万円	2,400万円	0.8%
そ の 他	18億5,177万円	17億2,599万円	93.2%
合 計	240億8,628万円	190億4,413万円	79.1%

【歳出】

項目	予算額	支出済額	執行率
総 務 費	47億3,242万円	36億1,853万円	76.5%
民 生 費	42億8,707万円	31億3,421万円	73.1%
衛 生 費	21億 284万円	14億 186万円	66.7%
農 林 水 産 業 費	14億1,593万円	11億6,889万円	82.6%
商 工 費	3億 9,630万円	3億 2,793万円	82.7%
土 木 費	26億4,036万円	13億5,364万円	51.3%
消 防 費	7億 6,258万円	7億 3,064万円	95.8%
教 育 費	26億 205万円	20億2,442万円	77.8%
災 害 復 旧 費	8,243万円	7,852万円	95.3%
公 債 費	47億7,137万円	47億6,309万円	99.8%
そ の 他	2億 9,293万円	2億 7,873万円	95.2%
合 計	240億8,628万円	188億8,046万円	78.4%

表② 特別会計

会計名	予算額	歳 入		歳 出	
		収入済額	執行率	支出済額	執行率
国民健康保険(事業勘定)	39億5,587万円	33億8,962万円	85.7%	35億3,444万円	89.3%
国民健康保険(直診勘定)	1億 1,017万円	1,611万円	14.6%	1億 883万円	98.8%
へき地診療所	1,194万円	282万円	23.6%	631万円	52.8%
老人保健	6億 8,186万円	5億 8,525万円	85.8%	6億 3,665万円	93.4%
後期高齢者医療	4億 4,910万円	4億 3,884万円	97.7%	4億 3,758万円	97.4%
介護保険(事業勘定)	36億3,737万円	28億8,390万円	79.3%	32億2,230万円	88.6%
介護保険(サービスク勘定)	8,650万円	3,880万円	44.9%	8,373万円	96.8%
養護老人ホーム	2億 4,473万円	2億 4,090万円	91.0%	2億 4,456万円	92.4%
特別養護老人ホーム	2億 4,972万円	2億 4,731万円	99.0%	2億 2,826万円	91.4%
軽費老人ホーム	5,420万円	4,375万円	80.7%	5,142万円	94.9%
住宅新築資金等貸付事業	7,778万円	630万円	8.1%	7,778万円	100.0%
農業振興施設事業	3,687万円	2,242万円	60.8%	1,636万円	44.4%
畑地かんがい事業	1,995万円	1,453万円	72.8%	1,822万円	91.3%
簡易水道事業	14億5,951万円	7億 1,785万円	49.2%	12億6,662万円	86.8%
下水道事業	15億8,086万円	8億 254万円	50.8%	15億 111万円	95.0%
浄化槽事業	5,434万円	1,739万円	32.0%	5,266万円	96.9%
地域開発事業	7億 8,307万円	3,926万円	5.0%	7億 8,227万円	99.9%
巨瀬財産区	316万円	316万円	100.0%	59万円	18.7%
宇治財産区	248万円	248万円	100.0%	47万円	19.0%
有漢財産区	74万円	53万円	71.6%	10万円	13.5%
合 計	135億2,022万円	95億 1,376万円	70.4%	122億7,026万円	90.8%

表③ 企業会計(決算見込)

会計名	収益的収支		資本的収支	
	収入	支出	収入	支出
水道事業	3億 483万円	3億 169万円	7,833万円	3億 5,189万円
	15億 2,414万円	15億 7,340万円	791万円	5,805万円
病院事業	15億 2,414万円	15億 7,340万円	791万円	5,805万円
	15億 7,340万円	15億 7,340万円	5,805万円	5,805万円

国民健康保険、老人保健、介護保険、簡易水道、下水道事業など18の特別会計予算総額は、135億2022万円。介護・医療の充実とともに、下水処理場施設整備、大瀬地区の汚水管布設等の公共下水道事業や未給水地区への簡易水道の布設な

ど、生活環境の整備に重点を置きました。なお、公営企業会計の決算見込みは、表③のとおりです。

地方債の残高
20年度末における普通会計※1)の地方債※2)の残高は349億3

394万円で、前年度に比べ約17億円の減少となりました。市民一人当たりでは約90万円になりますが、元金や利息の償還を国が交付税等で補ってんしてくる有利な市債を借り入れて

基金の現在高
20年度末の基金※3)の現在高は、普通会計で60億6171万円となっています。

■問い合わせ 財政課 財政係 (TEL) 0206